

平成 27 年 12 月 21 日

12 月の木材価格・需給動向

1. 国産材(北関東)

栃木は関東・東北豪雨の災害復旧が遅れ、丸太生産に影響が出ている。11 月の入荷量は去年の 80%まで回復したが、平年並みまで戻るには相当の期間を要す。荷動きは入荷量の回復に伴い逼迫感は解消しつつあり、全般に引合いが弱い中で、スギ柱材だけが大手製材工場の手当が見られ好調。価格は製品市場の秋需不振から値下がり傾向。スギは柱材が 11 月下旬から値戻し強保合だが、中目材は 4mが値下がりして弱含み。ヒノキは柱材・中目材ともに弱保合で推移。

群馬の製材工場の操業状況は引続き良好。構造材・羽柄材とも注文多く、出荷は年明けまでずれ込むが、2 月以降の見積もりは例年同様少なめ。製品在庫は構造材、羽柄材ともに少ない。原木の入荷は降雪も少なく順調だが、長引く出材不足から荷余り感ない。価格は低位安定でスギ、ヒノキとも並製品で 2-3 千円の上昇。依然職人不足で工期延長物件が散見され、プレカット加工後も引取りが遅れる物件多い。

2. 米材

輸出向け丸太の産地情勢は、米国国内原木市況は中国向けの回復に伴い上昇中だが、年末休業に入り出材は回復せず。港頭在庫は出材減の中、定期的な船積のため低位のまま。ウエアハウザー社の 12 月積み対日米マツ価格は、前月積比全ソート \$ 15 アップ。10 月の米材丸太の入荷量は 233 千 m^3 で前月の反動増、出荷は 270 千 m^3 と引続き高水準。在庫は今年最低の 0.7 ヶ月分。日本国内の大手港湾製材工場の製品販売は好調続く。住宅着工好調を受け、プレカット工場の稼働も良好。米加針葉樹製材品協定は 10/12 に失効。

米製材品の TLT(東京木材埠頭)11 月の入荷量は 34.0 千 m^3 (前月比 1.0%増)、出荷量は 34.6 千 m^3 (同 7.0%増)。在庫量は 56.0 千 m^3 (同 0.1%増)。10 月の米国住宅着工は年率 1,060 千戸で前年同月比 1.8%減。ランダムレングス紙の 11 月末木材価格平均は、前月比 4.8%値下がり。米マツ製品の現地価格は、日本向け母屋・根太 53 千円/ m^3 、筋交い 55 千円/ m^3 で国内製材品のほうが割安の状況。荷動きはプレカットを中心に良好だが、国産材への代替需要が顕著な中、一般的に米加材の動きは鈍く値上げもできない状態続く。

3. 南洋材

サバは雨期入りのため出材悪い。出材は今後更に低下するので、市況は強含みに転じると予測。製材工場は南洋材の世界的な需要減の影響で低迷。サラワクの本木相場は弱含みで推移してきたが、降雨による出材減とインド等への輸出増で値戻ししている。希少価値の高い太材良木は、依然高値横這い。PNG ソロモンも原木出材は低調だが、インド等への輸出は堅調。丸太の入荷は増加、出荷は横這い、在庫は増加、製材品入荷は横這い。丸太の販売は合板・製材用とも変化なし。製材品は全体的に横這いだが、秋口に無垢材、集成材が動いたものの年末になって再び低迷。

4. 北洋材

シベリアは11月に入り漸く従来の寒さに戻り丸太の搬入始まる。懸念された年明けの集中入荷は緩和の見込み。富山新港の11月の丸太入荷は1.3千 m^3 、製品入荷は8.0千 m^3 。丸太在庫は全国で2.5ヶ月分。丸太価格は m^3 当たりエゾマツ\$135で弱含み、カラマツ合板用\$130で保合、アカマツは\$175で保合。製材品は現地挽きABグレード強含み、Cグレード弱い、国内挽きは保合。荷動きは現地挽きアカマツ30×40ABグレード貫・胴縁が品薄感から需要増加、Cグレードは依然低調。国内挽きは全体に低調で盛り上がり欠ける。国内の北洋材製材工場は不採算。稼働状況は一部の工場で受注残が増え残業体制。

5. 合板

原料丸太のうち国産材価格は、カラマツが需要増で強くスギは横這い。ロシア材は季節的要因による集荷難で強含み、米材は多少の値上がり、南洋材は供給に問題なく横這い状態。10月の国内総生産量24.5万 m^3 のうち針葉樹合板は22.9万 m^3 で今年最大、出荷量は24.4万 m^3 で5ヶ月連続出荷が生産を上回る。在庫量は13.4万 m^3 に減少。国産針葉樹合板の12月販売価格は、需要増に加えトラック不足が予測され、価格よりも玉集めが優先し、メーカー打出し価格20円アップが通ると予測。

国産針葉樹合板は、需要が旺盛でほぼ全アイテムで不足し混乱が起き始めている。価格も需要を反映し強気で推移しており、年末にかけて供給面で懸念が続く。輸入合板の荷動きは10月にやや持ち直したが、11月に入り尻すぼみ状態で、相場は弱含み横這いが続く見通し。先行き国産針葉樹合板は需要増に加えて今後トラック不足も予想されることから、パニック状態も想定する必要あり。マーケットは玉確保優先で、価格は強気継続が通る状況。輸入合板は港頭在庫の多さに実需が盛り上がりならず、弱含みの展開が続く。荷余り品目は無く、品薄品目は針葉樹合板全般。

6. 構造用集成材

ラミナ入港は12月下旬から増加。価格は円価ベースではほぼ横這い。在庫少なく各社国内調達を実施。国産集成材の受注は、輸入品の入港遅れにより引合い強く12月も引続き活発。販売荷動きは旺盛、WW柱は納期1ヵ月以上のメーカーもあり好調。販売先行きは、4月以降は円高で輸入は増えるが、消費増税が予定通り実施されれば、9月頃から駆け込み需要が期待される。在庫は105幅・120幅・大断面で品薄。WW柱・間柱の価格はほぼ横這いで、WW柱は国内、海外とも1,830-1,850円/本。国産RW梁桁は横這い。輸入集成材の価格は横這い、量は間柱が若干タイト。RW梁桁はタイト感なく、56-57千円/m³。

7. 木材チップ

チップ用原木の入荷は、バイオマス発電所の集荷の影響で地区によりバラツキ多い。解体材は入荷順調だが、冬場のボイラー使用増加で先行きタイト感。製紙用針葉樹チップの引合いは依然強く、燃料用は需要期に入り増加。在庫は減少。針葉樹チップの出材はやや鈍く、価格は値上がり傾向。輸入チップは割高感。チップ工場の稼働状況は、工場間に大きな差がある。解体材工場は平年並みの稼働。

8. 市売問屋

国産材の構造材はスギ柱動き良く、ヒノキ土台は小動き続く。造作材はスギ・ヒノキともリフォーム需要が旺盛で動き良い。外材の構造材は国内挽き土台角に小動きあるが、その他は不振。造作材は米ヒバ・米ツガの枠材は引合い多い。年末の需要期に入り荷動きは改善されてきたが、来場者の仕入れは依然慎重。国産材羽柄やロシアアカマツは、入荷減少にもかかわらず、需要限定品のため値上げできない状況続く。

9. 小売

国産材の構造材はスギKD柱・板、ヒノキKD土台・柱とも保合。外材はロシアアカマツ野縁保合、米ツガ角・平割とも保合、SPF保合、WW間柱保合。造作材はスプルース・ピーラー平割保合。集成材はWW柱弱保合、RW梁、柱保合。合板は国産・輸入とも保合。大手プレカット工場は納期多少伸びる。工務店は低調。

12月の需給・価格動向

1. 主要外材入出荷在庫量

		入荷量	出荷量	在庫量
米材	丸太	→	→	→
	製材品	→	→	→
北洋材	丸太	↗	↗	→
南洋材	丸太	↘	→	↘
	製材品	→		

矢印の表示は今月に対する翌月の動向を、下記のように示したものである。

- ↑ 急増・急上昇
- ↗ 増加・上昇
- 横ばい
- ↘ 減少・低下
- ↓ 急減・急落

2. 合板供給量

国内製造量	輸入量		
	計	インドネシア	マレーシア
→	→	→	↘

3. 価格動向

樹材種	形状	取引条件	樹種・寸法等	動向
国産材	丸太	卸売価格 (北関東、県内産 市場土場渡し)	スギ柱材 (3m) 2等	→
			スギ中丸太 (3.65m) 2等	↘
			ヒノキ柱材 (3m) 2等	↘
			ヒノキ中丸太 (4m) 2等	↘
	製材品 (関東近県産 板は東北産)	首都圏・市売り 価格	スギ柱角 10.5×10.5×3m 特等	→
			スギ柱角 12.0×12.0×3m 特等	→
			スギ柱(KD) 12.0×12.0×3m 特等	→
			スギ加工板 1.3×18.0×3.65m 特等	→
			スギ間柱 10.5×3.0×3m 特等	→
			スギタルキ 3.0×4.0×4m	→
米材	丸太	産地価格 国内卸売価格 (京浜・オントラ)	米マツ ISタイプ	↑
			米マツ カスケード (カナダ産)	→
			米マツ ISタイプ コースト	→
			米マツ 桁角(KD) Std&Btr S4S 10.5×10.5×4m	→
製材品 (カナダ産・ 現地挽き)	東京・問屋店頭 渡し価格	(国内挽き)	米マツ 桁角(GR) Std&Btr S4S 4・1/8" 13'	→
			米ヒバ土台角(GR) Std&Btr 4・13/16" 13'	↘
			米マツ平角(KD) 特等 10.5×24.0×4m	→
南洋材	丸太	産地価格 東京・水面筏 渡し価格	メランティレギュラー	→
			メランティレギュラー 60cm上、4m上 製材用	→
			メランティレギュラー 60cm上、4m上 合板用	→
	製材品	産地価格 東京・問屋店頭 渡し価格	ホワイトセラヤ 平割 (サバ州産) 同上2.4cm×込み×4m 定尺1等	→ →
北洋材	製材品	国内卸売価格 (京浜・オントラ)	アカマツ(KD) 30×40 AB	→
			アカマツ(KD) 15×45AB 18×45AB	→
欧州材	製材品 (現地挽き)	東京・問屋店頭 渡し価格	ホワイトウッド 間柱 2.7×10.5×3m S4S FOHC ホワイトウッド ラミナ 2.4×11.0×3m上 ラフ乱尺	→ →
集成材	国産	東京・問屋店頭 渡し価格	ホワイトウッド 無化粧 JAS 5プライ スギ 無化粧 JAS 5プライ	→ →
	欧州産	//	10.5×10.5×2.98m	→
合板	国産	東京・問屋店頭 渡し価格	タイプ2 F☆☆☆☆ 2.3mm厚 3×6	↘
			タイプ2 F☆☆☆☆ 4.0mm厚 3×6	↘
			型枠 12.0mm厚 3×6	↘
			針葉樹構造用 12.0mm 3×6 F☆☆☆☆	↗